

【調査概要】

- ◆調査対象 2016年3月卒業予定の大学院・大学 学生
- ◆有効回答 691名
- ◆調査期間 2015年5月7日（木）～2015年5月14日(木)
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

【回答学生の内訳】

文系	516名 (74.7%)	理系	175名 (25.3%)
----	-----------------	----	-----------------

【回答の多かった学生】

早稲田大学、明治大学、中央大学、同志社大学、慶應義塾大学、関西大学、大阪大学、北海学園大学、関西学院大学、近畿大学、立命館大学、愛知大学、明治学院大学、青山学院大学、南山大学、中京大学、龍谷大学、法政大学、國學院大學、日本大学、甲南大学、

【Topics】

◎「一次面接」を経験した学生は67.2%に。

「最終面接」25.8%、「内定獲得率」22.6%と選考が本格的にスタート。

【就職活動進行状況】

「プレエントリー」 69.8% 平均53.4社

「個別セミナー参加」 76.9% 平均17.6社

「エントリーシート提出」 77.7% 平均9.2社

「筆記・適性テストを受検」 72.5% 平均5.9社

—「Webテストを受検」 80.7% 「テストセンターを受検」 52.4% 「企業内で受検」 71.9%

「一次面接」 67.2% 平均3.7社

「二次面接」 39.2% 平均2.4社

「役員面接・最終面接」 25.8% 平均1.6社

「内定獲得」 22.6% 平均1.4社

【セミナーで役に立った内容】

1位 社員との懇談会 75.5%

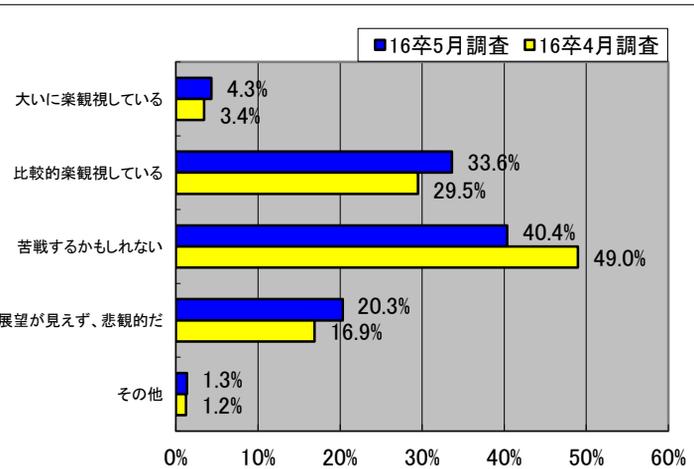
2位 グループワークやゲーム形式の業務理解・体験 47.0%

3位 質疑応答タイム（質問会） 40.8%

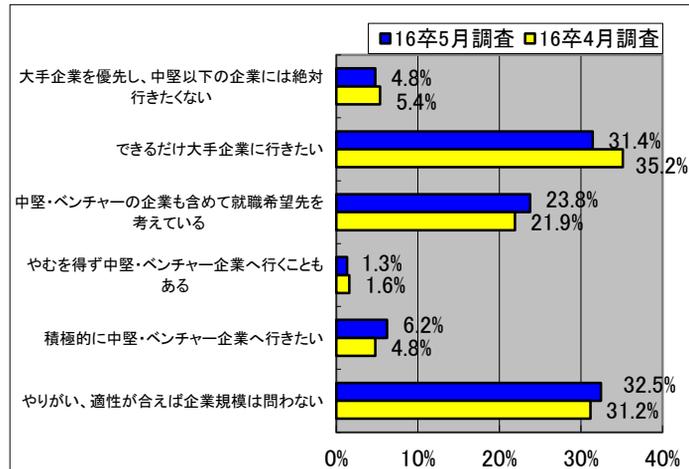
【就業観】

就職活動の環境について「大いに楽観視」「比較的楽観視」の合計が前回より5.0ポイント上昇している。
就職先の企業選択については「大手企業を優先」「出来るだけ大手企業に行きたい」の合計が4.4ポイント減少し、「中堅・ベンチャーも含めて」「積極的に中堅・ベンチャー」が3.3ポイント増加した。
今抱えている悩みは、依然として「就職できるかどうか不安」「一般常識・SPI対策が出来ていない」が高い。
また、一部企業で選考がスタートし、「その他」の回答には「面接対策への不安」も増え始めている。

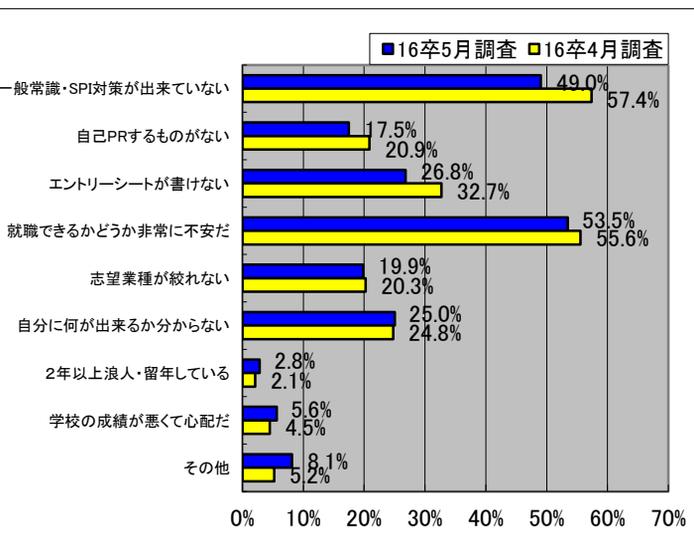
Q1 就職活動の環境について、
どのような感想をお持ちですか？



Q2 就職先の企業選択として、あなたの考えに
最も近いものを1つだけ選択してください。



Q3 今、抱えている悩み(不安)は何ですか？



その他の不安(抜粋)

- ◎面接での受け答えがうまくいかかわからない
- ◎面接の通過率が悪い
- ◎面接で緊張して上手く話せない
- ◎志望動機がはっきりとしない
- ◎強い志望動機が無い
- ◎授業や教育実習があり就活との兼ね合いが不安
- ◎交通費等金銭面での負担が厳しい
- ◎行きたい企業が見つからない
- ◎ビジネス的視点で自分のできることを把握できてない
- ◎内々定をもらったが期限が短いので第一志望業界を受けることができない
- ◎思った以上に内定をもらい、選べない
- ◎自分に合う企業が見つかるか不安
- ◎エントリーシートで足りきりされている
- ◎適社の判断の仕方が不明確なこと

【就職活動進行状況】

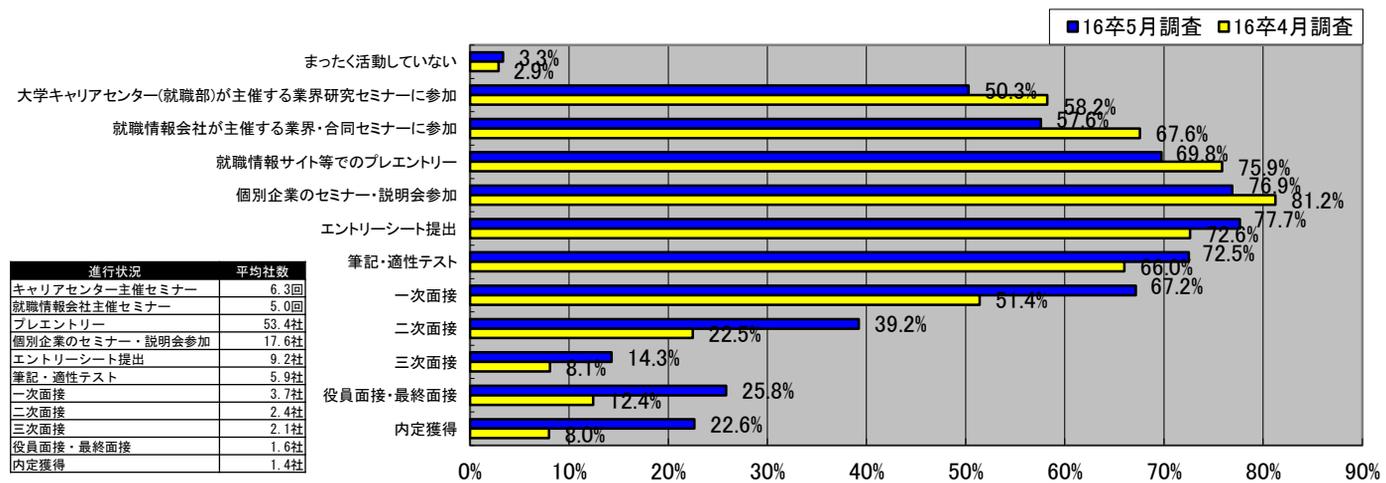
現在の就職活動の進行状況は、面接の項目の伸びが目立つ結果となった。

「一次面接」67.2% (平均3.7社)、「二次面接」39.2% (平均2.4社)、「最終面接」25.8% (平均1.6社)

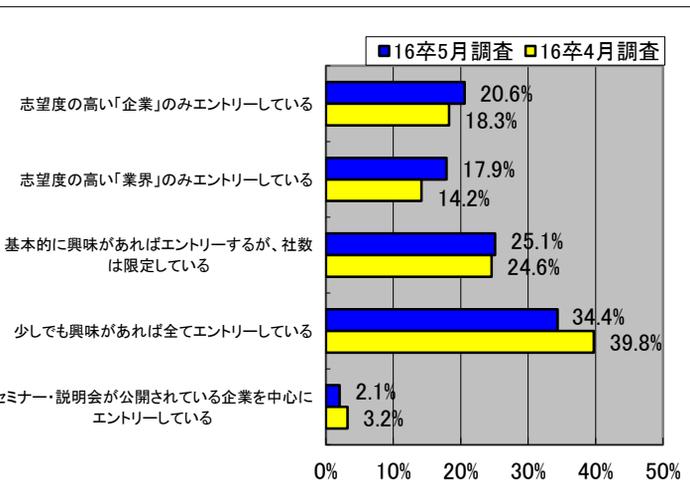
プレエントリーの平均社数は調査開始時から37.1社(3月)、47.4社(4月)、53.4社(5月)と推移している。

内定を獲得している学生は、4月調査時点の8.0%から22.6%に増加しており、選考が進んでいる様子うかがえる。

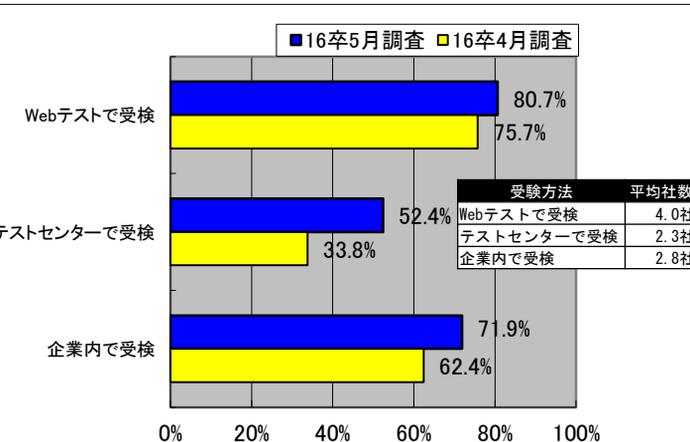
Q4 現在の就活の進行状況で当てはまるものを全て選択してください



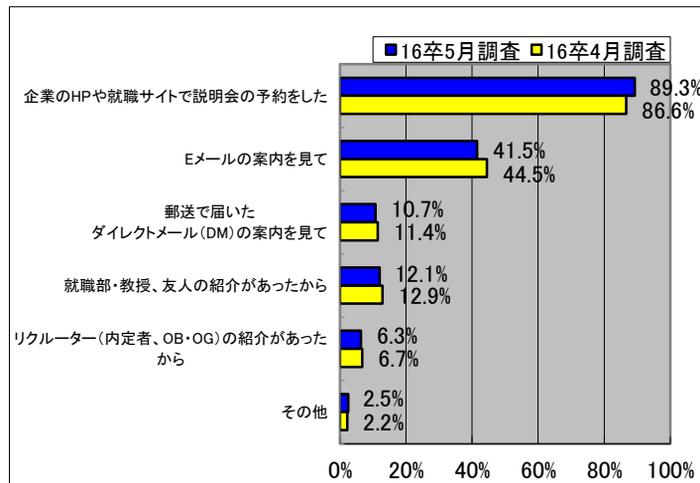
Q5 企業にエントリーする際の基準を教えてください



Q7 現在までに受検した筆記試験・適性検査について、受検方法を全て選択してください。



Q6 個別企業のセミナー・説明会に参加するきっかけは何ですか？



Q8 現在までに参加した企業の説明会・セミナーで役に立った内容は何ですか？

